

2018年12月11日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

趣味起業家^(※)は、収入は少ないものの、仕事のやりがいへの満足度は高い

～「2018年度新規開業実態調査(特別調査)」アンケート結果の概要～

日本政策金融公庫(略称:日本公庫)総合研究所は、新規開業企業の実態を把握するために、1991年度から毎年「新規開業実態調査」を実施しています。今年度は「趣味や特技を生かしたかった」を開業動機とする企業を「趣味起業家」と呼び分析しました。主な調査結果と調査の要領は以下のとおりです。

<主な調査結果>

(※)開業動機として「趣味や特技を生かしたかった」と回答した新規開業企業

1 趣味起業家は、飲食店や小売業が多く、女性の割合が相対的に高い(本文 3～4 ページ)

業種は「飲食店・宿泊業」(27.9%)や小売業(20.8%)が多く、趣味起業家以外(各 11.8%、12.2%)に比べても割合が高い。性別をみると女性が28.6%を占め、趣味起業家以外(18.3%)を上回る。

2 半数以上の趣味起業家が、事業以外からも定期的な収入を得ている(本文 6 ページ)

53.1%が事業以外からも定期的な収入を得ていると回答しており、その割合は趣味起業家以外(47.4%)と比べて高い。事業からの収入が世帯の収入に占める割合が「25%未満」との企業は、38.4%と趣味起業家以外(23.2%)を大きく上回る。

3 趣味起業家の業績は相対的に良くないが、仕事のやりがいへの満足度は高い(本文 12～13 ページ)

6割以上で現在の月商は100万円を下回り(趣味起業家以外は37.5%)、黒字企業割合も53.4%と、趣味起業家以外(62.6%)と比べて低い。一方、仕事のやりがいに関しては、趣味起業家以外(32.5%)を上回る42.0%が「かなり満足」と回答している。

<調査の要領> ・調査時点:2018年7月

・調査対象:融資時点で開業後4年以内の企業10,642社

・調査方法:調査票の送付・回収ともに郵送、アンケートは無記名

・回答数:2,160社(回収率20.3%)

*本調査の詳細につきましては、[こちら](#)をご覧ください

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第一グループ TEL 03-3270-1687(担当:桑本、青山)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー